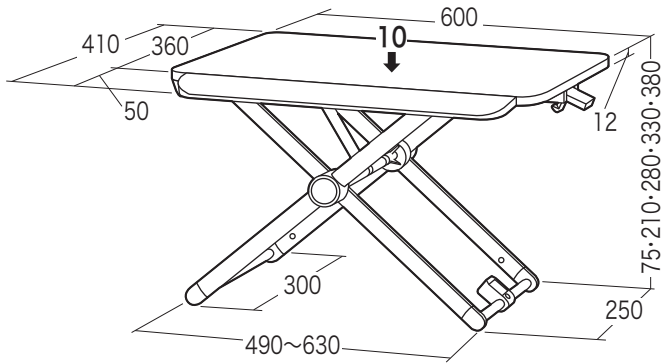


この度は、弊社製品をお買求めいただきまして
ありがとうございました。
下記の内容をよく理解して頂いた上で
本製品を安全に正しくご使用ください。

**取扱説明書は読み終わった後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

完成図



均等耐荷重 10kg

デスクの品質表示

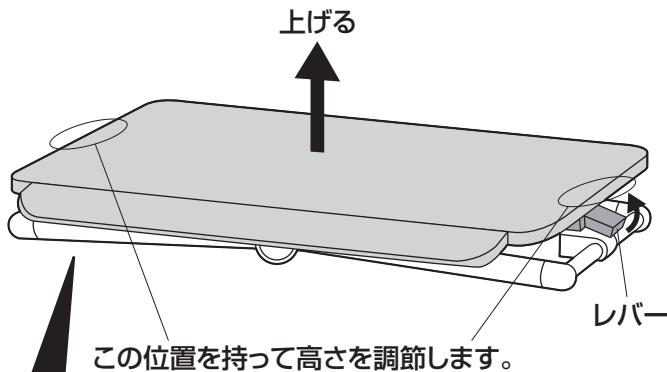
外形寸法:幅630mm×奥行410mm×高さ75~380mm
甲板の材質:天板/MDF 構造部材:フレーム/スチール
表面加工:メラミン化粧板(天板)、エポキシ樹脂粉体塗装(フレーム)

▲ 使用上の注意 ▲

- 両手で天板を持ち、天板が水平になるように高さ調節を行ってください。
- 可動部に手足や物を挟まないように注意してください。
- 本製品を移動する際は、両手で天板部分だけを持ってください。
- 物を載せた状態で移動させないでください。
- ケーブルを製品の下に通さないでください。
- 本製品をひっくり返した状態では絶対にレバーに触れないでください。
- 製品の上に腰掛けたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を載せないでください。
- 本製品の使用に際し、落下物に対する破損や事故があった場合の保証は致しかねます。

天板の高さ調節方法 ※天板の高さは5段階(H75・210・280・330・380mm)で調節できます。

①レバーを握りながら天板を任意の高さまで上げます。



この位置を持って高さを調節します。

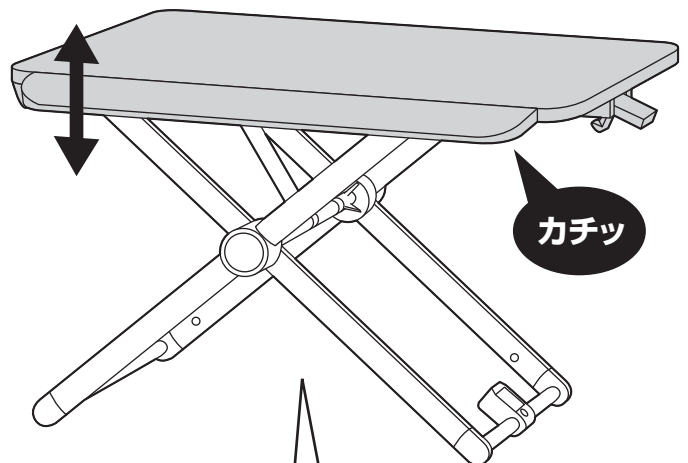
▲ 注意 ▲

- ※手などを挟まないように注意してください。
- ※製品の下に物を置かないでください。
- ※天板を両手でしっかり持って操作してください。

▲ 注意 ▲

- ※耐荷重(10kg)までは載せて上下できますが、できるだけ物を降ろしてから上下させてください。
- ※不安定な物を載せたまま上下させないでください。
- ※ケーブルを製品の下に通さないでください。
- ※水平で安定した場所で操作してください。

②レバーを離し、天板を上下してカチッと音がする高さで止めます。



〈一番下まで下げる場合〉

レバーを離した状態でカチッと音がするまで天板を押し込みます。

